



園長だより



新渡戸文化子ども園
平成26年11月21日

第7号

「片方」と「両方」

感謝祭では、ホールの中央に「まごわやさしい」の食物を飾り、「にんじん、だいこん、かぶら」のダンスを異年齢で踊りました。ゆり組さんとうさぎ組さん。りす組さんとこぐま組さん。ばら組さんとことり組さんが、2人ペアで仲良く踊っていました。大きい歳の子ども達が小さい子をいたわりながら踊る姿はとても感動的で、収穫感謝の日でしたが、「子ども達の成長と畑の作物の成長と重なり、両方に感謝!!!」と心から思いました。

錦織選手が大活躍のテニス界ですが、2009年の豪オープンの時にはメルボルンに在住しておりましたので、彼が予選を戦っている姿を身近で拝見する機会がありました。その頃の彼は、負けが込んでくると全くやる気を見せずに、いじけてすねた子どものようにわざとふくれっ面でアウトボールを打っていました。「なんて子供っぽくて、日本人の粘り強さがないわ!」と、彼と同郷の島根出身の友人に思わず言ってしまったものでした。今年躍進のプレーを見ると、「粘り強さと、大胆さの両方を兼ね揃え素晴らしい!」と、心から思いました。

そのメルボルンで、ある会食の際、20代後半の日本人女性が「結婚もしたいけれども、今の仕事を辞めずに世界中を転勤して歩きたい。でも、この仕事を考えると難しい。どちらを取るか悩んでいる。」と悩みを打ち明けると、同席していた30代の豪女性が「Why don't you get both?」(両方とれば!)「どうして二者択一しなければならないのか?両方を実現するために工夫をして、アイデアを考えようよ。」という事を言っていました。なるほど、そういう考え方もあるんだと心から思いました。

子ども達や畑の作物のように「両方」が真っ直ぐと上へ向かっていく成長。
錦織選手のように大胆さと粘り強さの「両方」が兼ね備えられて花開く活躍。
そして、人生の二者択一と両者選択のどちらの選択も「両方」が間違っていない生き方。

子ども達には、得意な事を見つけ自信を持ち、「両方」の方向から物事が見れる感性を持ち、真に社会で活躍できる人になってほしいと願います。

つぶやき (パンダ組・2歳児)

男児「僕、赤ちゃんかわいくて大好きなんだよね。」と言いながら、指をすすり先生の膝に抱っこをしていただいた。

先生「そうね。かわいいものね。」と言い、思い切り抱っこをしてあげる。



アンケートのご協力ありがとうございました

3年目となります保護者の皆様からのアンケート回答へのご協力ありがとうございました。

皆様からの励ましのお言葉に、教職員一同心より感謝申し上げます。

「グレーのタイツと靴下を探しているのだけれども、なかなか見つからない」というお声がございました。

ベテランお母様方にお聞きしましたところ、お店の名前を教えてくださいました。どこにでもあるお店でした。どうぞ、お気軽に教職員にお声をおかけ下さいませ。

その他、お困りのこと等がございましたら、いつでもご相談くださいませ。